

～4コマ漫画を使って～

グループ討議 30分

【学習のねらい】

- ・4コマ漫画「ちいさなジェンダー（段 丹映子作）」の中に見られる、身近なジェンダーの問題に気づく。
- ・ジェンダーの問題がどのような意識からつくられているか、自分に照らして考え合う。

【準備するもの】

- ・ワークシート「ちいさなジェンダー」（4コマ漫画） ※ワークシート例参照

【進め方】

(1) ワークシートを配布し、課題に沿ってグループ討議を進める。

○女性2人の会話（原画より）

- ・ヒソヒソ…「男のくせに、お金に細かくていやねえ。」
- ・クスクス…「力ないわね、男のくせに！みかけだおし。」
- ・ボソボソ…「奥さんに逃げられたのよ、きっと。」

○「男のへ理屈！」（原画より）

「だから亭主はヘタに手伝わない方がいいんだよ。」

(2) 時間があれば、グループ討議の内容を発表し合い、全体で深め合う。

<テーマ>男女共同参画を進めていくための問題点はどこにあるのか？

【留意点】

- (1) ワークシートは目的や必要に応じ、適した4コマ漫画を使用して作成したい。
- (2) グループの討議の後、<テーマ>について話し合われたことを発表し合う場をもつと、さらに願いが深められる。

【他の4コマ漫画教材の使用例】

○何枚かの漫画をばらし、絵合わせによるグループ（4人）づくりもアイスブレーキングとして効果的である。

○他の4コマ漫画（64ページ）を使用するときの、討議の課題となるテーマ

<No.3>他人事と自分の事で明らかに違ってくる「建前」と「本音」は、他にどのような場面で見られるだろうか？

<No.5>漫画の中の男性の家事参加を妨げる女性の言葉が生まれる背景は、どこにあるのか？

<No.54>「美人」「女流・女…」などの言葉の背景にある意識や歴史的な価値観は？

<No.91>「トク」とする感情は、なぜ、どのような場面で生まれるのか？

○1枚の漫画を取り出して、ワークシートを作成して課題に沿って進める方法もあるが、次ページを1枚のシートにし、自由な話し合いの素材として使用することもできる。

4コマ漫画で考える“ちいさなジェンダー”

1. 女性2人は、どんな「かげ口」を言っているのでしょうか。吹き出しに書き込んで話しません。

2. この漫画には、固定的な見方や偏見が見られます。私たちの身の回りには他にどんな場面があるでしょうか。話しません。

3. 夫はどんな「へ理屈」を言ったのでしょうか。吹き出しに書き込んで話しません。

4. このような夫の姿をどう思いますか。感想を書きましょう。

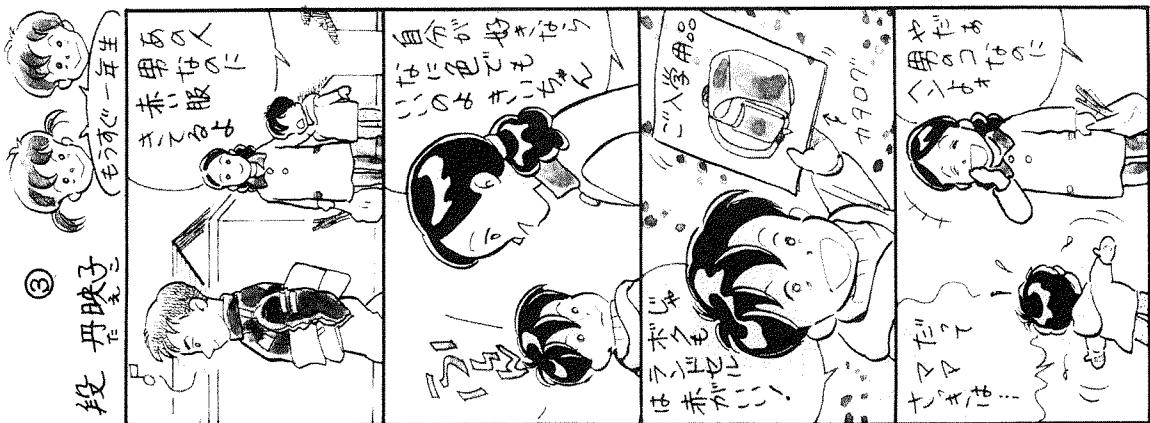
5. 男女共同参画を進めていくために、今何が問題なのでしょう。グループで話しません。



※「週間長野」より転載

「わたし」を身に着けよう

資料



女性の権利

※「週間長野」より転載

「わたし」と「あなた」
そして「みんな」の人権